

点検とお手入れについて

点 検

棚ダボや棚板は取り付けが確実か、ゆるみやぐらつきが無いかを定期的に点検してください。

警告 お手入れの時は、本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。

お手入れ

- ・ 毎日のお手入れは、やわらかい乾いた布で軽く拭いてください。ご使用中に水分、油分などが付着した場合は、素早く拭きとってください。
- ・ 汚れが取れにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って、ていねいに汚れを拭き取ってください。そのあと水でひたした布をよく絞って洗剤液を拭き取り、やわらかい乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。



注意

- ・ ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。
 - 樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因になります。
- ・ 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させないでください。
 - 変質したり塗装がはげたりすることがあります。

廃棄にあたっては、お住まいの地域の処理法に基づいてください。

この製品に対するお問い合わせは、
お買い上げの販売店へお申し付けください。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号
<http://www.yuasa-p.co.jp/>

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時

 0120-988-475

- ・ サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・ 土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

F-100

YUASA 楽組クイック カラーボックス

取扱説明書

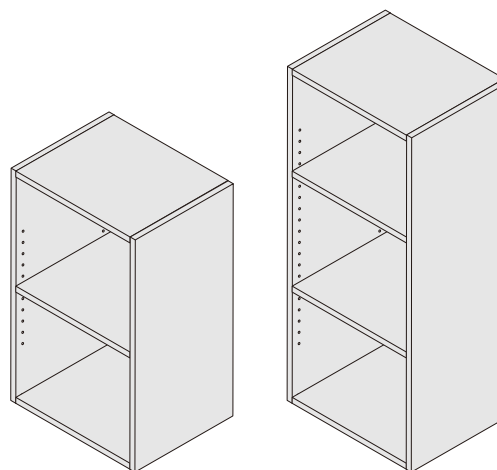
ご使用前に必ずお読みください。

YQ-CB2F (2段)

YQ-CB3F (3段)



Tool-free assembly in seconds is possible using ThreeSpine®



YQ-CB2F (2段)

外形寸法	W44 × D29 × H59.8cm
表面加工	プリント紙化粧板
耐 荷 重	棚 1 枚あたり 20kg
	総耐荷重 60kg
生 産 国	マレーシア

YQ-CB3F (3段)

外形寸法	W44 × D29 × H88.6cm
表面加工	プリント紙化粧板
耐 荷 重	棚 1 枚あたり 20kg
	総耐荷重 80kg
生 産 国	マレーシア

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことに
ありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
とくに「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読み
いただき正しく安全にお使いください。

この説明書には大切に保管してください。

※ThreeSpine® はバーリング・イノベーション社の発明した特許技術です。
ThreeSpine® の言葉とロゴはバーリング・イノベーション社の登録商標であり、その使用にはライセンスが必要です。

● イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

安全上のご注意

- ・ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。
- ※表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
- ※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。



禁止

- 本製品に乗る、座る、踏み台にするなど、本来の用途以外では使用しない。
- 破損・転倒・ケガの原因になります。
- 収納は偏った荷重をかけない。また、危険なものや耐荷重以上のものをのせない。
- 破損・転倒・ケガの原因になります。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

- スプレー(殺虫剤、整髪用、掃除用など)をかけない。
- 変質・変色・破損する原因になります。
- 温室やビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しびきがかかる場所に置かない。
- カビやダニなどの発生や、反りの原因になります。
- 家電製品などを収納する場合は、家電製品の取扱説明書に従い、十分な間隔をあける。
- 火災や変色、反りの原因になります。
- 製品を移動するときは、収納しているものを取り除き、本体の底部を持って移動させる。また、引きずらない。
- 転倒、ケガ、破損、床や畳に傷がつく原因になります。



禁止

- 熱いもの(加熱した鍋やかんなど)を直接上にのせない。
- 火災や変色、反りの原因になります。

- 製品の表面にシールや粘着テープなどを貼らない。
- 変色や変形の原因になります。

- 組み立てや分解時に指や手を挟まないように注意する。
- ケガの原因になります。



強制

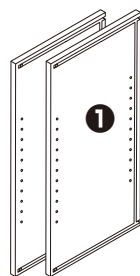
- 組み立てや分解、設置は必ず安定した平らな場所で行う。
- 転倒して、破損やケガの原因になります。
- 本製品は一般家庭の屋内用です。次のようなところでは使用しない。
- ・工場内や飲食店、厨房などの業務用。
 - ・室外や40°C以上の高温、もしくは湿度が高くなる場所。
 - ・火気の近くや引火性のガスのあるところ。
 - 火災・変形・変色・破損の原因になります。

組み立て方

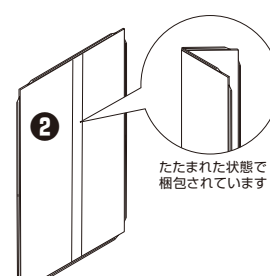
- ご使用前には、次の手順で正しく組み立ててください。
- 分解用スティックは、分解するときに必要ですので捨てないでください。

※組み立て前にご確認ください。(部品)

板側面に部品番号シールがあります



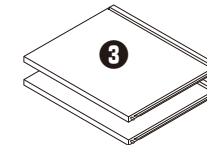
側板…2枚



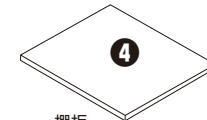
背板…1枚



たたまれた状態で梱包されています



天板(底板)…2枚



棚板…
YQ-CB2F: 1枚
YQ-CB3F: 2枚



棚ダボ…
YQ-CB2F: 4個
YQ-CB3F: 8個



分解用スティック…2本

お願い

分解用スティックは捨てないでください。分解の際に必要です。

組み立てる前に

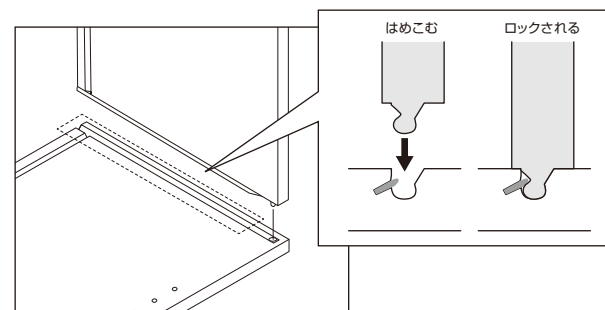
- **部品を確認する**
 - ・部品を無くさないようにご注意ください。
- **組み立て場所を確保し、順番通りに組み立てる**
 - ・組み立て前にこの説明書を最後まで読み、組立手順に従って組み立ててください。
 - 不適切な取り扱いはケガの原因になります。

- ・組み立ての際、商品や床に傷が付くおそれがあります。商品の下に厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- ・軍手の着用をおすすめします。
- ・手や指を挟まないようにご注意ください。

設置場所のご注意

- ・ストーブなど、火気の近くに設置しないでください。
- ・必ず水平で安定した固い床面に設置してください。
- ・床材の種類によっては、色移りや変色するおそれがありますのでご注意ください。
- ・床面がフローリングなどの場合は、敷物の使用をおすすめします。
- ・直射日光の当たる場所での使用は避けてください。

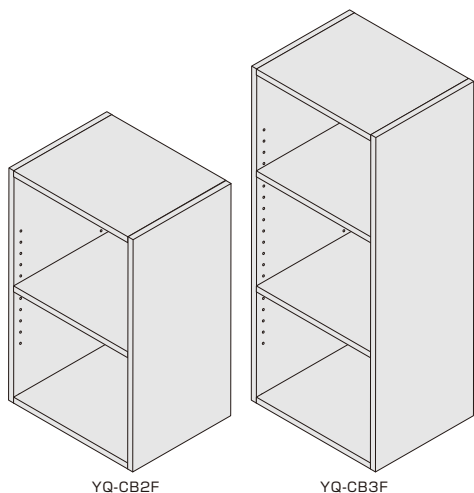
本製品は、工具を使わずに簡単に組み立てることができます。また、引越しや廃棄時などに、付属の分解用スティックで分解できます。



木製品のため、分解を繰り返すと変形や破損することがありますのでご注意ください。

組立手順

〔完成図〕



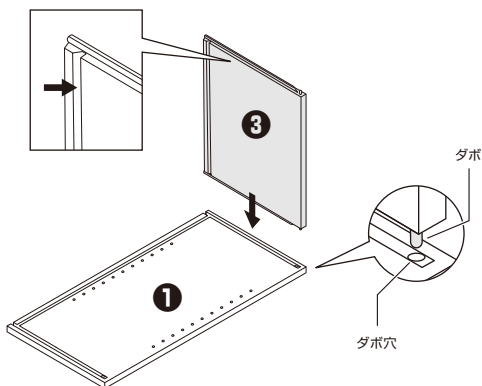
YQ-CB2F

YQ-CB3F

⚠ 指のケガに注意

組み立て時に各部の隙間に手や指を挟まないようご注意ください。

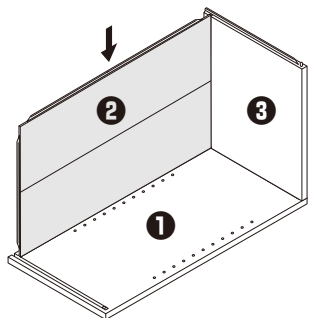
組立手順 1



側板①を寝かせ、天板③のダボと側板のダボ穴を合わせてはめ込む。

⚠ 取り付け後は再度手で押し込み、隙間なくはめ込まれたかご確認ください。

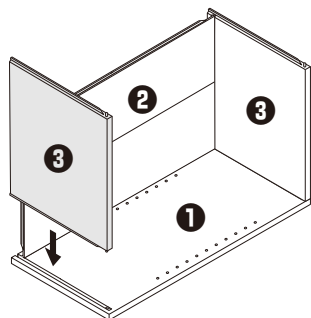
組立手順 2



背板②を、中心にテープの付いていない面を内側にし、天板③の溝に沿わせながら側板①にはめ込む。

⚠ 取り付け後は再度手で押し込み、隙間なくはめ込まれたかご確認ください。

組立手順 3

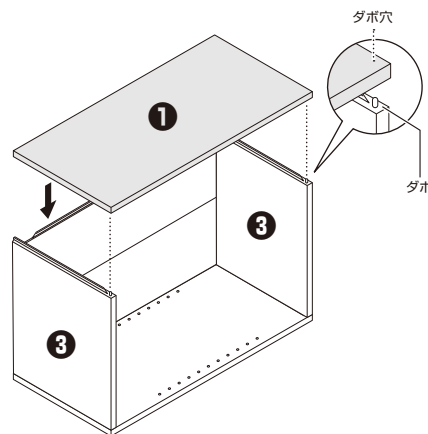


もう一枚の天板③の溝を背板②に滑らせながら、手順1と同様に側板①にはめ込む。

⚠ 取り付け後は再度手で押し込み、隙間なくはめ込まれたかご確認ください。

組立手順

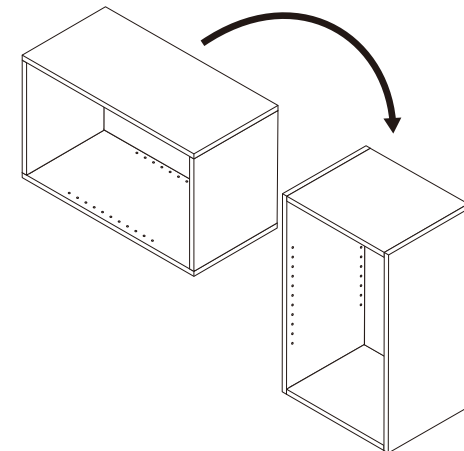
組立手順 4



側板①のダボ穴と天板③のダボを合わせてはめ込む。

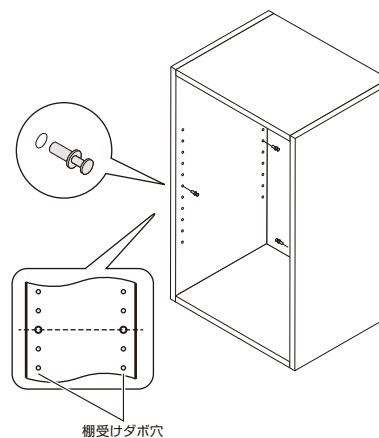
⚠ 取り付け後は再度手で押し込み、隙間なくはめ込まれたかご確認ください。

組立手順 5



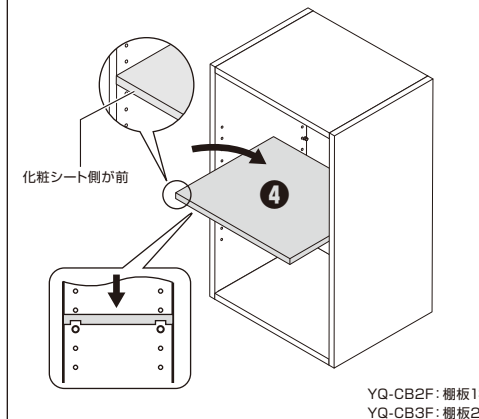
本体を縦に置き直す。

組立手順 6



棚ダボをお好みの高さの棚受けダボ穴に挿し込む。

組立手順 7



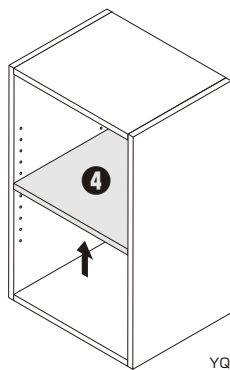
YQ-CB2F: 棚板1枚
YQ-CB3F: 棚板2枚

棚板を棚ダボの上ののせ、棚ダボに押し込み完成です。
分解用スティックは保管袋に入れて、無くさないよう保管してください。
P6「付属品保管について」参照。

分解手順

⚠ 木製品のため、分解を繰り返すと変形や破損することがありますのでご注意ください。

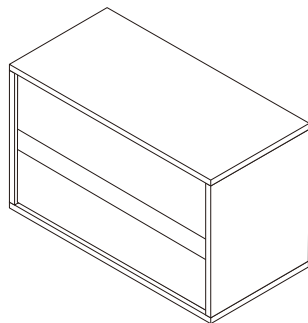
分解手順 1



YQ-CB2F: 棚板1枚
YQ-CB3F: 棚板2枚

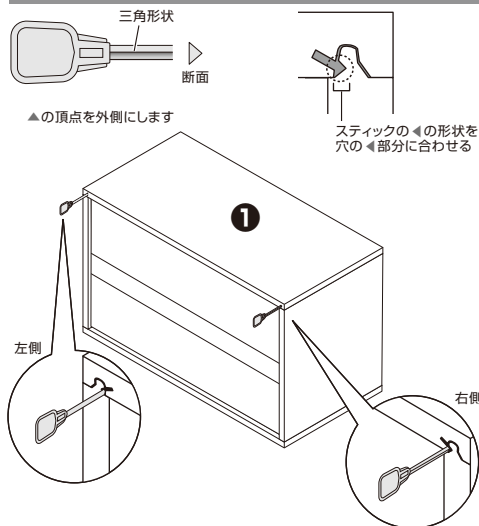
棚板を下側から軽くたたき、棚ダボから外す。

分解手順 2



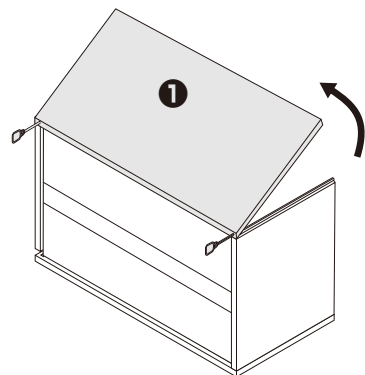
本体を、背板が手前になるように横に置き直す。

分解手順 3



分解用スティックを三角形の面を外側に向けて持ち、ボックス天面の左右の角にある◀穴の両方に挿し込む。(スティックは12cm程はみ出した状態で挿さります)

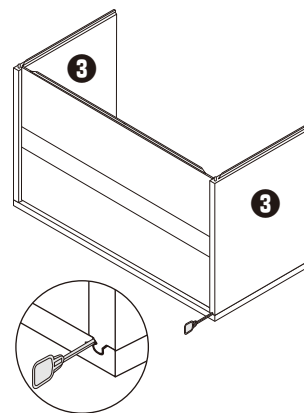
分解手順 4



天面の側板①を、奥から手前に持ち上げるようにして本体から取り外す。

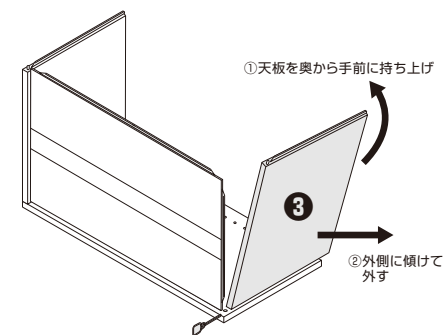
分解手順

分解手順 5



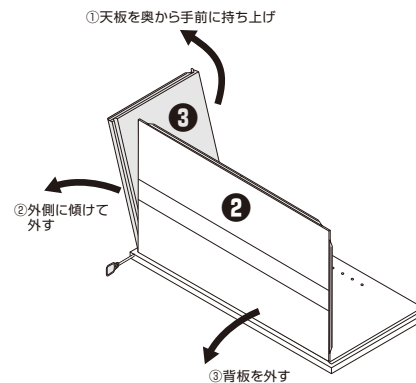
※天板③は片側ずつ取り外す。ボックス底面の角にある◀穴に、片側だけ分解用スティックを挿し込む。

分解手順 6



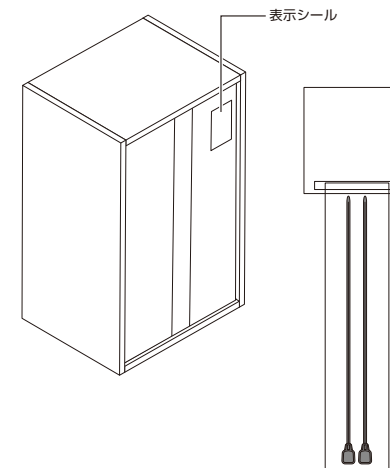
天板③を奥から手前に持ち上げるようにし、ダボがダボ穴から外れたら外側に傾けて取り外す。

分解手順 7



もう片側の天板も同様に取り外す。(このとき背板②も一緒に外れます) 背板を外側に傾けて側板から取り外す。

付属品の保管について



分解用スティックは保管袋に入れて、無くさないよう保管してください。本体背面の表示シール下段に袋を貼り付けることをおすすめします。